

新西部環境工場整備及び運営事業について

1. 事業概要

- (1) 建設場所 小島2丁目及び城山薬師2丁目の一部
- (2) 施設規模 280t／日(140t×2炉)
- (3) 焼却方式 ストーカ炉(現在の東部・西部環境工場と同じ)
- (4) 焼却灰 再資源化を進める
- (5) 事業期間 ①整備：本体部分 平成24年4月～平成28年2月
場内道路 平成28年3月～平成28年9月
②運営：平成28年3月(稼動開始)～平成48年3月〔約20年間〕
※施設の使用期間は、トータルで35年間を予定
- (6) 事業方式 公設民営(DBO)方式
施設の設計・施工、管理運営を一括して民間委託
- (7) 入札方式 総合評価一般競争入札
- (8) 総合評価 平成23年12月28日実施
- (9) 事業費 施設整備費 11,298,000 千円
運営費 5,397,000 千円

2. 現西部環境工場との比較

項目	現西部環境工場	新西部環境工場 (提案内容)
処理方式	ストーカ炉	ストーカ炉
処理能力	450t／日 (225t×2炉)	280t／日 (140t×2炉)
発電機能力	3,000kw	5,700kw
発電効率	8.2%	23.6%
建築面積	5,601.26㎡	4,494.52㎡
延床面積	13,101.92㎡	8,268.54㎡
階数	地下1階、地上4階	地下1階、地上5階
工場の高さ	36m	26m
煙突の高さ	75m	59m